



S-mile 通信

令和 7 年 6 月 15 日発行 第 88 号

発行／理事長室 浜松市中央区大山町 2958 番地の 1

咲くも無心
散るも無心
花は嘆かず
今を生きる
坂村真民
(さかむらしんみん)

6 月の新人研修

6 月 2 日（月）から 5 日（木）の四日間、新人研修を開催しました。今回は 6 月以前に入職された方を合わせ、参加者は合計 7 名となりました。

理事長のお話では、テレビアニメ「それいけ！アンパンマン」主題歌について歌詞に込められる想いについて考える時間がありました。

「アンパンマンのマーチ」

なんのために生まれて なにをして生きるのか こたえられないなんて そんなのはいやだ！
今を生きることで熱いところ燃える だから君はいくんだ ほほえんで
そううれしいんだ 生きるよろこび たとえ胸の傷がいたんでも
ああアンパンマン やさしい君は いけ！みんなの夢まもるため ♪♪♪



“なんのために生まれてきたのか？” 日々漫然と「仕事」をこなすのではなくこの世に生まれた意味を自分に問いかけ、人のために何ができるかを自覚し、介護・保育のプロとして成長していくことが大切です。



研修に参加された皆さん

- | | |
|------------------------------|--------------------------|
| ① きさらぎデイサービス／小長谷奈美さん（5 月入職） | ② グリーンヒルズ ほほえみ／島野栄里子さん |
| ③ グリーンヒルズほほえみ／レティフエさん（4 月入職） | ④ グリーンヒルズ 野の香／小澤貴子さん |
| ⑤ ケアレジデンス東山／ファンレツウイさん（4 月入職） | ⑥ てんとうむし東山／堤 智保さん（3 月入職） |
| ⑦ てんとうむし東山／中村紋子さん（4 月入職） | |

AED・心肺蘇生の研修

5 月 20 日（火）の午後、地域交流室においてコロナ感染以来久しぶりの AED・心肺蘇生の集合研修を開催しました。過去に受講したことがない方を中心に 16 名の職員が集まりましたが、介護職員以外にも相談員や保育士など様々な部署の方が参加され、改めてこの研修に対して関心の高さを感じました。

開始当初、浜松市西消防局湖東出張所の救急救命士より AED の役割りや訓練用人形の使い方について説明がありました。16 名の皆さんは 3 つのグループに分かれ、AED や人形を使いながら実践方式の訓練を行いました。

各職員は交代で AED の操作を行い、全身の力をこめて訓練用人形に心臓マッサージを行いました。やり慣れない動作に体力が消耗し、皆さん息が上がっていました。

現在、慶成会にはグリーンヒルズ東山、ヴィラ東山苑の受付に各 1 台ずつ AED を設置しています。

高齢者施設や保育園ではお年寄りや園児が急変で突如意識を失い、その場で救急対応を求められる可能性があります。過去に操作方法を学んでいたとしても、時代と共に技術は進化し新たな知識が求められます。繰り返し研修に参加し、情報を更新していくことはとても大切です。

当日は 1 時間の短い研修でしたが、とても活気あふれる有意義な時間となりました。今回、消防署より「119 救急ガイド」の冊子をいただきましたので、ご希望の方は研修センターまでご連絡下さい。参加者の皆様、お疲れ様でした。



ミャンマー地震寄付金

今年の3月28日 ミャンマー中部を震源とするマグニチュード7.7の地震が発生しました。地震発生直後には死者負傷者が多数出ており、合わせて5,000人以上の被災者が確認されています。

慶成会ではミャンマーの方が職員として働いています。もしかしたら母国にいる親戚や知人の皆さんの中で、災害に合われた方がいるかもしれません。

日本国内では近いうちに南海トラフ地震が発生すると言われていますが、今回のようなミャンマーの大地震は我々にも決して他人ごとではありません。

この度、慶成会では母国を心配する仲間を応援し少しでも復興に役立てていただけたらと思い、特養グリーンヒルズ東山の職員通用口に募金箱を設置しました。

職員皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

被害を受けたミャンマーの皆様が、早く通常の生活に戻れることを祈念致します。



PET ボトルキャップ回収活動

日頃PET ボトルキャップ回収活動に協力をいただきありがとうございます。

先日、R6 年度に集めた PET ボトルキャップを焼津市の回収専門業者に持参しました。

今回の回収量は、前年度を 50 kg 以上も上回る合計 210 kg でした。これだけの PET ボトルキャップがあれば、概ね 52 人分のワクチンを届けることができます。

活動を始めて早 5 年となりますが、最近は慶成会の職員だけではなく法人と関わりのある方々や近隣にお住いの皆様からも数多くの PET ボトルキャップをいただき深く感謝しております。

世界には大勢の子供達がワクチンの提供を待っています。一人でも多くの命を救うことは地域貢献の枠を飛び越え、福祉の仕事に携わる私達の使命です。

皆様の温かいお気持ちが大きな支援の輪となり、やがて多くの子供の命を救うことに繋がります。

PET ボトルキャップ回収活動については後日、代表組織である「認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを日本委員会 (JVC)」より支援結果の報告が届く予定です。

引き続きご支援をよろしくお願いいたします。



ヤギの赤ちゃんが生まれました！

5月12日の早朝、3匹のヤギの赤ちゃんが生まれました。3匹とも母ヤギにとっても懐いており、側で体を丸め寄り添っています。

一般的には分娩後の数日間、母ヤギは初乳と呼ばれる濃厚な乳を出します。子ヤギはその初乳をたくさん飲むことで免疫力が高まり、健康に育つと言われています。赤ちゃんヤギはとても元気であり、生まれた翌日には自力でぴょんぴょん飛び跳ねていました。

保育園の園児たちは散歩の途中でヤギを見に行くことが多いのですが、今回生まれた赤ちゃんヤギを見るととても嬉しそうです。先日は保育園に赤ちゃんヤギがやってきましたが、最初動揺していた園児も次第に慣れると頭をなでたり抱っこをして喜んでいました。

カワイイ赤ちゃんヤギを見ると、とても気持ちが和みますね。

